

議会だより

ひだか

第177号

令和6年4月25日



志賀保育所入園式

内原小学校増改築	新年度予算	2～4
介護保険料引き下げ	条例改正	4
南海トラフ地震に対する備え	一般質問	5～9

【発行】 日高町議会 〒649-1213 和歌山県日高郡日高町大字高家626

【編集】 議会広報特別委員会 TEL (0738)63-3810 Eメール gikai001@town.wakayama-hidaka.lg.jp

3月定例会

令和6年第1回定例会は3月11日～22日までの12日間の会期で開催した。今定例会では、令和6年度一般会計・特別会計予算、令和5年度補正予算、条例など議案24件、諮問1件が提案され、慎重審議の結果、原案の通り可決した。

令和6年度予算の内訳

- | | | | |
|--------|------------|----------|-----------------------|
| ・一般会計 | 55億9,758万円 | ・水道事業会計 | |
| ・特別会計 | 20億2,742万円 | 収益的収入 | 2億2,623万円、支出2億2,036万円 |
| 国民健康保険 | 9億2千万円 | 資本的収入 | 2,783万円、支出1億4,561万円 |
| 介護保険 | 8億5千万円 | ・下水道事業会計 | |
| 後期高齢医療 | 2億2千万円 | 収益的収入 | 4億2,939万円、支出4億2,939万円 |
| その他 | | 資本的収入 | 9,237万円、支出1億7,665万円 |

一般会計

◆◆◆ 歳入予算 ◆◆◆

歳入の主なものは地方交付税と国・県補助金などの依存財源で、全体の68.8%を占めている。前年度より0.5%の増。

◆◆◆ 歳出予算 ◆◆◆

- ・民生費として、保育所指定管理委託料、学童保育委託料など16億6,026万円。
- ・農林水産業費として、ため池等整備事業費や中山間総合整備事業費、漁港施設整備事業費など8億126万円。
- ・土木費では、道路維持費や町道改良事業費などとして2億9,207万円。
- ・教育費では、小学校費の学校建設費や学校給食費などとして5億7,842万円。

ふれあいセンター修繕

問 保健福祉総合センター（ふれあいセンター）修繕費の説明を。

住民生活課長 経年劣化により、一昨年度から修繕を行っている。今年度は壁と吸気口などを中心に、来年度は屋根の修繕を考えている。

内原小学校増改築

問 内原小学校校舎の増改築の説明を。

教育課長 令和6年の夏以降に工事を発注し、

長期の休みなどを利用して令和7年9月に完了する予定。



内原小学校の新館北側に校舎を増築

小学校開校150周年

問 小学校開校150周年事業の説明を。

教育課長 令和6年度に志賀小学校と内原小学校が150周年を迎える。

志賀小学校ではドローン撮影とバルーンリリースを、内原小学校ではドローン撮影と伐採した楠の木でベンチを作成する。



ベンチに生まれ変わる伐採前の楠の木

低所得者支援及び定額減税補足給付金事業

問 低所得者支援及び定額減税補足給付金事業の説明を。

住民生活課長 大きな区分としては、4種類の給付内容となっている。

1つ目は住民税の均等割のみ課税世帯へ、1世帯当たり10万円を給付する。

2つ目は低所得者の子育て世帯で、18歳以下の子ども（平成17年4月2日以降生まれ）に対し5万円を加算する。

3つ目は令和6年度に新たに住民税非課税または、住民税均等割のみ課税となる世帯へ10万円を給付する。

4つ目は定額減税に伴う調整給付。

柑橘統合選果施設負担金

問 柑橘統合選果施設負担金の説明を。

産業建設課長 由良町と日高川町にある選果場を統合し、日高川町の選果場を増改築する。

事業主体は紀州農業協同組合で、関係市町の栽培面積や荷受量などで案分した額、208万1,000円を当町が負担する。

町勢要覧作成

問 町勢要覧作成業務委託の説明を。

総務課長 町制施行70周年として、長期総合計画や総合戦略をもとに、主要な施策や概要、統計資料や町の年表などを1冊にまとめた冊子を、全戸に配布する。

図書システム

問 図書システムの説明を。

教育課長 各小中学校単位で蔵書のデータベースを作成し、貸出・返却の管理ができるシステムを構築する。

また、中央公民館図書室の蔵書データベースに、インターネットで外部からアクセスして閲覧ができるようにする。

带状疱疹ワクチン

問 带状疱疹予防接種給付費の説明を。

子育て福祉健康課長 近年、増加している带状疱疹に対して、予防接種費用の一部を町単独予算で助成を行うもの。

50歳以上の町民を対象とし、带状疱疹ワクチン接種1回につき1万円、2回接種で合計2万円を助成する。



※带状疱疹ワクチンは2回接種が標準で、1回につき約2万円～2万5千円です。(医療機関で異なります)

助成後の自己負担額の目安は、2回接種で約2万円～3万円です。

新たに取り組む主な事業

・住民票と印鑑証明のコンビニ交付

今秋から夜間や休日、また町外からでも交付可能に。

・子育て応援臨時給付金

高校生（平成18年4月2日～21年4月1日生まれの子ども）1人につき2万円を給付する。

人権擁護委員

南^{みなみ}
佳克^{よしかつ}
氏
(原谷)



人権擁護委員の推薦について適任と答申した。任期は本年7月から3年間。

特別会計

国民健康保険

脳ドック健診

問 新規事業の脳ドック健診委託料について説明を。

いきいき長寿課長 分析をしたところ、脳血管疾患による医療費が増えている。認知症施策等も考慮し脳ドック健診の実施を決めた。対象者30人を予定している。

後期高齢者医療保険

保険料率の増額

問 保険料収入が昨年度より935万4千円の増額となっていることの説明を。

いきいき長寿課長 後期高齢者医療広域連合より、令和6、7年度の保険料率の改定について、所得割11.04%で1.71ポイントの増、均等割額が5万4,428円で、4,111円の増となったとの説明があった。

人間ドックの募集人員増員

問 人間ドック委託料の増額の説明を。

いきいき長寿課長 実績と希望者数を把握する中で、募集人員を10名拡大し40名とするための増額である。

水道事業会計

水道基本料金減免

令和6年4月から7月までの4ヵ月間、水道基本料金及びメーター使用料を減免する。財源は、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金をあてる。



水道基本料金を減免

条例改正

介護保険条例

令和6年度から8年度までの介護保険料を改定するもの

基準月額を6,300円から6,100円に引き下げるとともに、所得段階を9段階から13段階に細分化する。

問 基準月額の引き下げと基金との関係は。

いきいき長寿課長 基金から3年間で7,300万円を繰り入れ、基準月額を6,300円から6,100円に引き下げる。

問 保険料を9段階から13段階に改めるといふことの意味は。

いきいき長寿課長 高所得者の保険料を引き上げることで、低所得者の保険料上昇を抑制するもの。

しみず かずひと
清水 和人 議員

南海トラフ地震に対する町の備えは 町長 地域とも協力、連携していきたい



清水 町民の安否確認はどう考えているのか。

町長 発災直後から、通信手段が途絶えることが予想されるため、町のハザードマップに掲載されている指定避難所、一時避難場所に避難してもらいたいと考える。そこで、避難者名簿を作成する事になっており、避難した人の確認を行う。また、自主防災会が、安否確認名簿を作成しているところもあり、各地域とも協力、連携していきたい。

清水 当町の避難所は何人程度避難できるのか。また、高齢化率、耐震化率はどうなっているか。

町長 指定避難所は39カ所、収容人数は1,093人である。また2月末現在の住民基本台帳の65歳以上は29.1%である。

耐震化率は令和2年度時点で総戸数3,547戸の内2,704戸であり、率にして76.2%である。

清水 避難所での備蓄食料は何日分あるか。医薬品、紙おむつ、マスクなど、どれだけの品目数を確保しているか。



備蓄品

町長 備蓄食料などは、水が2L、1.5L、500mlのペットボトル合計6,142本。食料が1万17食、一人あたり5~6食分で約2日分の備蓄である。

医薬品は、管理上の問題もあり、備蓄していない。

食料品以外で、紙おむつは大人用2,233枚、赤ちゃん用900枚。マスク2万3,750枚、生理用品2,088枚、ゴム手袋6,500枚、段ボールパーティション7,805枚、ワンタッチパーティション66張、毛布670枚、エアマット40枚、ブランケット645枚、簡易ベッド10台、ポリ水袋2,051枚、ストーマ40枚、トイレシート1,200枚などを備蓄している。



倒壊家屋 (石川県能登町)

清水 地震発生後、当町も甚大な被害を受け、他市町村から支援物資を受け入れる場合、どこに集積するのか。集積場所は最大何カ所設置できるのか。

町長 受け入れ場所は、農村環境改善センター、中央公民館を想定しているが、両施設とも避難所としても開設している。

保管場所が確保出来ない場合は、県施設である中紀地域職業訓練センターや、災害協定を結んでいる紀州農業協同組合の日高支店経済店舗、旧志賀支所を利用する予定であり、すべて利用した場合、最大で5カ所である。



やまなか まさつぐ
山中 雅嗣 議員

日高町の水産業の今後

町長 漁業の進展に取り組んでいきたい

山中 日高町にとって水産業とはどういう価値を持っているのか、どういう気持ちで水産業を考えているのか。

町長 一次産業の中で、これまで培われてきた日高町の産業である。引き続き取り組んでいきたいと思っている。

町としても、関係者の思いを汲んでいき、漁業の進展に取り組んでいきたい。



日高町の水産業を次世代に

山中 日高町総合戦略の重要施策の中に漁場造成がある。令和元年度以降6年で1カ所とあるが、現在どうなっているか。

産業建設課長 磯焼け、潮流の変化、海水温の上昇など引き続き調査は必要。多額の費用が必要と思われ、実施の時期を見極める必要がある。調査結果の範囲で事業のできる時期を確認し進めていきたい。

山中 漁業組合でも情報を求めている。情報を探し提供していくのも水産振興のひとつではないか。観光振興のためにも水産業は必要であると思うが。

町長 抜本的な水産業の見直し等、漁業者や漁業組合、県も含め検討していくのは大事である。町としても十分取り組んでいきたい。

山中 様々な補助・助成制度が活用出来ないか検討し、専門知識を持つ人・施設などに知識の享受の働きかけ、先進的な取り組みをしている地域も参考にし、次世代のためにも日高町に水産業を残していってほしい。

住宅耐震事業 設計審査に補助を

山中 診断、設計ともに住宅耐震事業の補助対象であるが、設計審査にかかる費用は自己負担である。この費用も補助対象にし住宅耐震事業の促進をしたらどうか。

町長 能登半島地震により住宅耐震改修の重要性を改めて認識をしている。住宅耐震改修事業を活用していけるよう推進を行い、自己負担の軽減を含め検討したい。

山中 町民が耐震改修をする事は自助の働きにも関係する事であり、まず自分の命を守る

ことが何より大事であると思う。その面でも耐震改修は今後とも進めていく必要がある。



つじむら まさひろ
辻村 昌宏 議員



民俗資料館 歴史の発信基地に 教育長 歴史が学べる場所としたい

辻村 日高町には熊野詣のルートがあったことから、古来から人の往来が多く、にぎやかだったのではと想像する。また、海からのルートとして、現在の比井からの出入りもあったとされ、国の重要文化財に指定されているものもあると聞く。

比井崎集会所には民俗資料としてどのようなものが展示されるのか。どこの地域にも歴史はある。この場所が日高町そして日高地方の歴史を学ぶ場として、学校教育、社会教育の中で活用できないか。また、歴史の発信基地としての役割を果たせないか。

教育長 民俗資料として生活用具189点、農具73点、大工道具6点、漁具34点、その他2点の合計175種類304点を展示している。加えて、貴重な鉱石や遺跡の出土品もある。間もなく一般公開できる。

比井は昔、廻船で栄えた歴史があり、昨年

の比井崎集会所改修記念講演会では、日高町文化財保護審議会オブザーバーの裏直記氏による「比井廻船の歴史」と題した講演をしていただいた。

公開後、小・中学校児童生徒には、地域学習の機会に民俗資料館を見てもらいたいと考えている。

今後は民俗資料の展示だけではなく、町の歴史が学べる場所として、更なる内容の充実を進めていく。

辻村 中世の日高地方は、かなり発展していたのではないかなと思う。資料を見るだけではなく、日高町や日高地方はこのような土地、場所であったということも伝えてもらいたい。

教育長 普段の学習にも繋げ、日高町のふるさとを学べる場所にしていきたい。

辻村 熊野古道にしても、陸からのルート、海からのルートと一般の人も知らない事があると思う。また、ほかにも重要文化財に指定されている銅鐸も出土している。

社会教育の観点からも講演会など、いろんな形で発信できるようにしてはどうか。

教育長 学校教育だけではなくて、町民の皆さんに知ってもらい、活用してもらいたいと思っている。

日高町の歴史が学べる場所として、さらなる内容充実に努めていきたい。



民俗資料館（比井崎集会所内）

— 他の一般質問 —

日高町のこれからの財政について



みやもと まさふみ
宮本 雅文 議員

震災への備えは 町長 さらに検討・準備する

宮本 能登半島の状況を見れば海岸筋は道路が寸断される可能性が大であり、ヘリポートを海岸筋に建設したらどうか。

町長 産湯海水浴場の駐車場を利用する。

宮本 津波の場合無理である。山に建設してはどうか。

町長 費用が多額となるので、考えていない。

宮本 断水への対応はどうか。

町長 水道タンクの利用を考えている。

宮本 食料品、水の備蓄はどうか。

町長 避難想定人数1,700人に対して2日分である。



小坂峠の水道タンク

宮本 資機材の充実、情報収集体制の確立は。

町長 大変重要である。自主防災組織連絡協議会を開催し、意見交換をする。

宮本 区長と自主防災会会長との兼任はしんどいと思う。分担するべきである。

町長 分担にはメリット、デメリットがある。

宮本 デメリットはないと言っている自主防災会会長もいる。

町長 判断、評価は難しい。

宮本 津波対策は。

町長 比井崎地区、阿尾地区の高台に避難場所を設置している。

豪雨災害復旧の状況は

宮本 令和5年6月の豪雨による災害の復旧状況はどうか。

町長 西川の災害復旧工事43カ所は全て発注済みである。



西川の工事現場

宮本 志賀川の雑木は伐採したか。

町長 一部出来たが残りには6年度に伐採してもらおうよう県に要望する。

宮本 事後管理はどうするのか。

町長 地域の清掃活動などで協力してもらい、対応できない箇所は県に要望する。

宮本 瞬時の情報を得るために志賀川、西川にライブカメラを設置すればどうか。

町長 西川については県に要望している。志賀川については検討する。

にしおか かなこ
西岡 佳奈子 議員

防災に女性の視点を 町長 女性職員の意見を吸い上げたい



西岡 能登半島地震から2ヵ月が過ぎた。被災地支援とともに、教訓を当町の防災・減災の取り組みにいかすことが求められる。

災害支援で求められる視点の一つに「ジェンダー平等」がある。内閣府男女平等参画局から、ガイドラインや地方自治体の取り組み状況が公表されているが、当町の取り組みは不十分だと考える。女性の視点を取り入れる仕組み作りを。

町長 本町には28人の女性職員がおり、防災を担当する総務課に4名の女性職員がいる。物資や設備など、意見を吸い上げていきたい。



寸断された道路（石川県能登町）

西岡 孤立の可能性がある集落が被災した場合、道路啓開から取り組まなければならない。現状を適切とするのではなく、どこへ保管できるかなど検討を。

町長 町としても対応していかなければならないと考える。

学校給食費の無償化を

西岡 岸本和歌山県知事は、新年度予算で「学校給食費の無償化」予算を計上した。本年10月から来年の3月まで、「給食費無償化を実施する市町村に対し学校給食費の一部を補助」とし、県が2分の1、市町村が2分の1を負担することで給食費を無償とするものである。

今回の県の予算措置を受けて、学校給食費の無償化を求める。

町長 県の予算措置について、内容を精査したうえで、町としても無償化をおこなうかなど様々な角度から検討したい。



倒壊した家屋（石川県能登町）

西岡 能登半島地震では、道路の寸断などで支援の人や物資が被災者に届かない状況が長く続いた。当町も、水や食料、物資などは、十分な量の分散保管が必要だと思うが。

町長 水や食料は消防団本部、水防倉庫、日高中学校、小浦公民館、阿尾尾崎高台、田杭集会所に。物資は消防団本部、水防倉庫に保管している。孤立する可能性が高い地区単位で保管しておくことが理想ではあるが、適切な保管場所、スペースが確保できないところもあり、現状の保管場所が適切と考える。

— 他の一般質問 —

ゴミ収納箱の改善について

委員会レポート

総務福祉常任委員会

2月8日、指令業務の共同運用が決まっている日高広域消防本部を視察した。

この運用は令和8年より日高広域、田辺市、白浜町、串本町の119番通報の通信指令を共同で行うものである。これまでの経緯や共同運用する場合の財政面のメリットなどの説明を受けた。



日高広域消防本部



現在運用中の日高広消防通信指令システム

産業教育常任委員会

2月6日、ICT教育、タブレットの活用について日高中学校を訪問し説明を受け、授業を視察した。



社会の授業（グループに分かれて調べ学習）



英語の授業（教育用ゲームの活用）

編集後記

今定例会では新年度予算が上程され、慎重審議が行われました。

毎回、議会だよりの編集に当たっては、町民の皆さまにとって重要であるものを中心に載せていきます。

記事の中で紹介している施策、特に新たに取り組む施策詳細については役場に問い合わせてください。

前々回発行の、議会だより第175号で紹介しましたように「読みやすく、わかりやすい議会だより」となるよう、今回も文字サイズをさらに大きくしました。

皆さまのご意見をお待ちしています。

楠山博之

今回の議会だより発行に当たり、石川県能登町より被災写真の掲載について、ご了解を頂きました。